

プレスリリース

不正アクセスによる情報漏えいの可能性について

2026年08月04日
中部電力株式会社

印刷

記事をシェアする



当社は、当社が利用する一部のシステムに対する不正アクセスにより、当社役職員の電子メールの一部および当社グループの連絡先情報が外部に漏えいした可能性があること（以下「本事象」）を確認したため、お知らせします。

なお、本事象によるシステム障害や電力供給への影響は発生しておらず、また、電気・ガスのお客さま情報の漏えいは現時点で確認されておりません。

本事象の発生により、ご心配とご迷惑をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。

1 本事象の概要

2026年7月29日、第三者機関から当社に対する情報提供があり調査した結果、当社が利用する一部のシステムに係る資格情報が不正に利用され、現時点で確認されている範囲で当社役職員の約2,400件の電子メールおよび当社グループの連絡先情報が不正閲覧された可能性があることを確認しました。なお、同日、速やかに被害拡大防止の措置を実施しております。

2 漏えいした可能性のある個人情報

漏えいした可能性のある個人情報は、現時点で確認できている範囲で下表のとおりです。

対象者	内容
関係機関、自治体、取引先など約2,400人	会社・団体名、役職、氏名、メールアドレス、電話番号
当社グループの連絡先情報に登録されている当社グループの役職員および委託先社員など約71,700人	会社名、所属、役職、氏名、メールアドレス、電話番号

3 当社の対応状況

当社は、本事象の発生を確認した後、次の対応を実施しております。

- 不正アクセスに利用された資格情報の無効化および不正アクセス元の遮断
- 電力供給やお客さま情報を扱うシステムへの不正アクセスの痕跡がないことの確認
- 漏えいした可能性のあるメール情報の特定・内容精査
- 外部専門機関と連携した調査
- 関係各所（関係官庁、個人情報保護委員会、警察など）への報告・相談

4 今後の対応

外部専門機関と連携した調査を継続するとともに、関係各所と緊密に連携し適切に対応してまいります。また、関係法令などを踏まえ、対象となる方々には、すみやかに個別に対応してまいります。

5 当社グループを装った不審なメール・電話などにご注意ください

当社グループ従業員を装った不審なメールや電話などがありましたら、メール本文中のURLへのアクセスや添付ファイルの開封をおこなわないほか、個人情報などの入力・回答はおこなわないようお願いいたします。



一覧へ戻る